



第45回原産年次大会

2012(平成24)年4月18日(水)～19日(木)

東京国際フォーラム ホールB7

再生への道筋を問う ― Think Globally, Act Locally

日本原子力産業協会は、主要活動のひとつとして、国内外から広く関係者の参加を得て、毎年春に「原産年次大会」を開催しています。年次大会では、エネルギー・原子力開発利用上の重要な問題についての意見発表や討論を行い、本大会を通して得られた重要課題とその解決策を見出すための指針を原産協会としてとりまとめ、国への提言、産業界への問題提起、さらに、マスコミ等を通じて広く社会へ発信することを目的としています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による東京電力株式会社の福島第一原子力発電所の事故は、原子力の安全性に対する社会の信頼を大きく失墜させることとなりました。その影響は日本だけに止まらず、世界の原子力開発をとりまく環境にも波紋を投げかけました。

このような認識のもと、第45回大会は、福島第一原子力発電所の事故から1年を経過した時点で判明している全ての情報を俯瞰し、原子力産業界として検証・総括しつつ、事故から何を学び取り、再生にむけてどのように取り組んでいくべきか、各国関係者の知恵と英知を集め深く考察する場をめざします。

4月18日(水)	4月19日(木)
原産協会会長所信表明 (9:00-9:10)	セッション2 (9:00-12:30) 福島事故を踏まえて ―― 安全性向上への取り組み
特別講演 (9:10-12:10)	
福島第一原子力発電所の現状と今後 (12:10-12:40)	
(休憩)	昼食講演会 (12:45-13:45) 於：ホールB5
セッション1 (13:50-17:50) これからのエネルギー・原子力政策、 そして日本がとるべき道は	セッション3 (14:00-17:30) 福島の復旧・復興にむけて ―― 被災地の今と課題
レセプション (18:00-19:20) 於：ホールB5	

会場：東京国際フォーラム ホールB7

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

TEL 03-5221-9000



一般社団法人 日本原子力産業協会 企画総務部

〒105-8605 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー9F

TEL 03(6812)7101 FAX 03(6812)7110

e-mail 45th-annual@jaif.or.jp

2012(平成24)年4月現在